

北海道に初めて図書館をつくった男の生涯を活写!

現代書館 ★ 新刊情報

北のあけぼの

悲運を超えた明治の小学校長

北海道開拓期。彼は、「書物での教育普及」に賭けた!

【主要目次】

- 第一章 幕末の青春
- 第二章 新天地で始まった人生
- 第三章 教育者としての出発
- 第四章 時代の嵐の中で
- 第五章 私立育成小学校の創設
- 第六章 新校舎落成と炎上、廃校
- 第七章 北のあけぼの
- 終章 明治の枢は、静かに覆われた

北海道開拓期における初等教育普及に生涯をかけた安田貞謹（やすださだもり / 1850-1911）の評伝。アイヌへの教育普及の必要性を感じつつ、彼らの文化に踏み込んでしまった葛藤など、薩長に翻弄される青年の揺れ動く心情を丁寧に描く。1889（明治22）年、「私立育成小学校」を設立。役人の権力が及ばない私立学校で自身の理想教育を実践していたが、火災により全焼（放火の疑い）。財産を失うも、網走尋常高等小学校や住民の協力で、書物での教育普及を目指す「網走図書縦覧所」（後の網走市立図書館）を開設した著者の母方の祖父・安田貞謹。髭を嫌い、娘を進学させなかったことを悔いるなど、反権威主義的で家族思いのキャラクターが生き活きと甦る。

定価 1800 円+税 四六判上製 224 頁



8月下旬発売!

おきふじ のりこ

沖藤典子 著

日本文芸家協会会員。1938年、北海道室蘭市生まれ。北海道大学文学部卒業。ドラマ化され話題となった『女が職場を去る日』で本格的に作家活動を開始。2007年度「内閣府・男女共同参画社会づくり功労者表彰」を受賞。『介護保険は老いを守るか』（岩波書店）で、第八回生協総研賞特別賞を受賞。最新刊は、『老いてわかった! 人生の恵み』（海竜社）。

帳合・番線印

現代書館

※ お近くの書店にこちらのチラシをお持ちください。お取り寄せできます。
 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 3-2-5 <http://www.gendaishokan.co.jp/>
 TEL 03-3221-1321 FAX 03-3262-5906 Twitter @gendaishokan

北のあけぼの

悲運を超えた明治の小学校長

ISBN978-4-7684-5838-9

ご担当

様

冊